令和５年度　第３回秋葉警察署協議会議事概要

開催日時	令和５年12月19日（火）午後３時から午後５時まで		
開催場所	秋葉警察署講堂		
出席者	委員 （定数７人）	大澤会長　又地副会長 今里委員　川名委員　古俣委員 髙橋委員 （会長・副会長以下50音順）	計６人
	警察	寒河江署長　山本副署長　関根生活安全課長 渡部地域課長　五十嵐刑事課長、白川交通課長 瀬下警備課長　警務課長	計８人

管内の治安情勢

署長から、令和５年11月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

重点事項に対する業務推進状況

署長等から、前回答申した重点推進項目の取組状況について、下記のとおり説明があった。

１　特殊詐欺被害防止対策

(1)　アルビレックス新潟レディース川澄奈穂美選手の一日警察署長による特殊詐欺被害防止イベントの実施

(2)　還付金詐欺及び架空請求詐欺の被害防止を中心とした抑止対策

ア　秋葉区秋のマラソン大会における特殊詐欺被害防止広報

イ　特殊詐欺被害防止ＤＶＤ視聴会及び被害防止講話

ウ　公的年金支給日における特殊詐欺被害防止広報

エ　特殊詐欺被害防止用チラシの地区全戸配布

オ　レールフェスタinにいつ2023における防犯広報

カ　児童生徒による特殊詐欺被害防止ハガキの作成

キ　特殊詐欺被害防止にかかる金融機関窓口対応訓練

ク　新津東部地区防犯連絡協議会における防犯講話

ケ　金津コミュニティ振興協議会防犯懇談会における講話

コ　管内コンビニエンスストア全店舗に対する特殊詐欺被害防止対策「コンビニサポートポリス」の開始

(3)　年末特別警戒出発式及び広報活動の実施

県警マスコット、秋葉区マスコット及び管内の園児を招いて出発式、出動申告を行ったあと、大型店舗において各種防犯に関する広報活動を実施した。

2　自転車盗難被害防止対策

あきは区役所だよりを利用した自転車鍵かけ広報

3　秋の交通事故防止対策

(1)　「秋の全国交通安全運動」の実施

(令和５年９月21日（木）～９月30日(土)までの10日間)

スローガン　「反射材　早めのライト　光るマナー」

〈運動重点〉

・　こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保
　横断歩行者の交通事故防止～渡るよサインの活用～（新潟県重点）

・　夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶

・　自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

ア　管内25箇所の交差点における一斉街頭監視

イ　秋葉区キャラクターさつきちゃん一日署長委嘱式及び街頭広報

ウ　秋葉区秋のマラソン大会における広報
エ　高齢者宅訪問（中野地域、天ヶ沢地域）
オ　ＪＲ職員と合同の踏切事故防止啓発活動
カ　交通機動隊と夜間における合同検問（国道403号線）
キ　小須戸小学校における自転車教室

(2)　高齢者交通事故防止運動
（令和５年10月１日（日）から10月31日（火）までの１か月間）
スローガン　「ひろげよう　長寿社会へ　無事故の輪」
〈運動重点〉
- 高齢運転者の交通事故防止
- 道路横断時の安全確認と夜光反射材の積極的な活用
- 早めのライト点灯とこまめな切替え

ア　高齢者自動車安全運転研修大会

サポカー乗車体験・安全講話

イ　高齢者交通安全教室
横断歩道シミュレーター、認知反応測定装置の体験
ウ　高齢者ゲートボール大会
安全講話と大会参加者に対する夜光反射材直接貼付活動

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

１　特殊詐欺被害防止対策の強化

２　年末年始における犯罪被害防止対策の強化

３　冬の交通事故防止対策

４　歩行者保護対策

答申

質疑の後、秋葉警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

意見・要望・質疑等（〇は署長等の説明）

１　認知症の行方不明者が増え、警察業務を圧迫しているとＮＨＫの番組で取り上げられていましたが、何か対策案などがあればお教え願いたい。

〇　関係機関と情報共有を行う機会を設けており、不明者の発見に役立てています。

２　新潟県は、横断歩道で歩行者のために止まることをしないドライバーが多いとニュースで言われていますが、運転手だけでなく歩行者にも安全教育を行う必要があると思いますがいかがでしょうか。

〇　これまでも道路を渡るときは「渡るよサイン」で横断する意思を伝えようと広報をしていますが、更に子供から高齢者まで全世代の方から「渡るよサイン」をしてもらえるように交通安全教育や、各種講習会において広報を実施します。

速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。